

## 環境情報の現状

環境省・関係府省、  
地方公共団体等による  
データ収集と  
行政資料、ホームページ  
による公表

(1) 情報の収集、整理  
に関する課題

- ・事業や組織を超えた  
情報整理
- ・環境と経済社会との  
関係を示す情報の確保
- ・経年的な整理、蓄積
- ・海外の情報収集の遅れ
- ・ITの利用が不十分

(2) 情報の提供に関する課題

- ・必要とする情報が得にくい
- ・体系的な情報が得にくい
- ・情報に対する信頼のゆらぎ
- ・海外に対する情報発信  
の遅れ
- ・ITの利用が不十分

問題の改善

## 環境情報のあるべき姿

### 情報の整備

- ①自然環境と経済社会の健全な関係に関する科学的な一次情報
- ②持続可能な社会を構築する政策の立案、実施、評価に必要な情報

### 情報の提供・利用

- ③利用者にとって理解しやすく使いやすい情報の提供
- ④情報整備の各段階でのITの徹底的活用

### 情報の関連性

- ⑤情報の空間、時系列での関連性の整理

問題の改善

## (環境情報の利用に関する) 本戦略の目標

環境情報整備がバラバラな現状の改善、利用者のニーズに応じた適切な情報提供を通じた持続可能な社会の形成

### 情報立脚型の環境行政

環境政策の立案・評価を適切に行う  
情報立脚型の環境行政の実現のための  
情報基盤の確立

### 国民による環境情報の利用

環境情報を  
いつでも誰でもが、  
わかりやすい形で容易に入手できる

行政による環境情報の有効利用と国民への提供

## 戦略の基本の方針

### 情報立脚型の環境行政の実現のため の情報整備と活用

- ①政策立案に必要な情報の把握と計画的整備
- ②関係機関の連携の強化
- ③ITの徹底的活用
- ④情報整備に関するPDCAサイクルの実現

### 利用者のニーズに応じた情報の提供

- ①環境情報の体系的整理
- ②情報の信頼性、正確性等の確保
- ③利用者のニーズに応じた情報の加工
- ④ワンストップでの情報入手
- ⑤様々な手法、媒体の組合せ
- ⑥海外への発信

## 「環境情報戦略」

～持続可能な社会  
のための  
環境情報  
の共有と活用  
に向けて

## 重点的に取り組む施策

- ①環境と経済社会活動に関する情報収集の強化
- ②国土の自然環境に関する情報収集の強化
- ③情報アーカイブの構築
- ④標準的フォーマットによる提供情報の信頼性、正確性の確保等
- ⑤環境省と関係府省及び地方公共団体等との連携協力
- ⑥環境情報の質の向上に向けた取組
- ⑦環境情報の収集、整理、提供に関する国際協力ネットワークの強化・構築
- ⑧ITの活用

- ①環境と経済社会活動等に関する情報の提供強化
- ②我が国の環境政策情報に関するポータルサイトの構築等
- ③海外に対する情報発信の強化
- ④ITの活用による情報提供の展開
- ⑤環境情報の信頼性、正確性の確保等
- ⑥情報収集の計画段階における情報提供のあり方に関する検討
- ⑦「見える化」等のための効果的な取組方法の検討実施
- ⑧関係団体との連携協力

## 計画の進行管理

- ①戦略に基づく  
施策の進行管理
- ②環境情報の  
利用ニーズ等の  
定期的把握  
及び戦略への反映

必要に応じた  
戦略や施策  
の見直し